

何と應場な！平市民

二十五年前の大火灾以來

餘分な宅地租を完納

租税その他の公課をはじめ、苟も各自の負擔に就ては、厘錢の軽減をすら認んで、現に市・郡下に於て、現金の軽減を目的とする同族会社など

が、かなりの多數に上つて居る今日、現在使用もせぬ土地に對して市民多數が前後三十五年間も地

租を納めて居るゝと云ふ人知れぬ超非現代的の話

明治三年二月十八日、西万しめにてを機會に道路の

高地の良善寺（現在の場所）に改めたのであるが、から延びて御城下の自拔きを止め盡し爾來一ヶ年を経て、より更に西寄り）から火を燃えさせ、

発し、真下古の銀治、研町の幅員を改め、今日本より延びて御城下の自拔きを止め盡し爾來一ヶ年を経て、より更に西寄り）から火を燃えさせ、

発し、真下古の銀治、研町の幅員を改めたのであるが、から延びて御城下の自拔きを止め盡し爾來一ヶ年を経て、より更に西寄り）から火を燃えさせ、

要員を申請せよ
雇人數が針付けされるこ

平紹介所で注意

監査報國を念とし

大東亞建設に邁進

入山從業員 小林銀一君（通）

監査報國を念とし

監査報國を念とし

監査報國を念とし

監査報國を念とし

監査報國を念とし

監査報國を念とし

再起を期す

小兒三郎君

再起を期す

再起を期す

生徒募集

生徒募集

生徒募集

生徒募集

賀闘内君當選縣議

賀闘内君當選縣議

賀闘内君當選縣議

賀闘内君當選縣議

喜美山炭礦

喜美山炭礦

喜美山炭礦

喜美山炭礦

佐藤木工所

佐藤木工所

佐藤木工所

佐藤木工所

鈴木營業所

鈴木營業所

鈴木營業所

鈴木營業所

佐藤木工所

佐藤木工所

佐藤木工所

佐藤木工所

喜美山炭礦

喜美山炭礦

喜美山炭礦

喜美山炭礦

佐藤木工所

佐藤木工所

佐藤木工所

佐藤木工所

喜美山炭礦

喜美山炭礦